

### 3 推薦入試（一般推薦、文化・スポーツ等特別推薦）における調査書点の点数化について

- 観点別学習状況の評価（全37観点）又は評定（9教科）のどちらか一つを調査書点として点数化します。

（例）東京太郎さんの観点別学習状況の評価及び評定

教科	国語					社会				数学				理科				音楽			
	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用	社会的事象についての知識・理解	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
観点別学習状況	I	II	III	IV	V	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
評価	A	A	B	B	A	A	A	B	A	B	C	B	B	B	A	B	B	A	B	B	A
評定	4					5				2				3				4			

#### （1）各学校の求める生徒の姿に応じて、観点別学習状況の評価を調査書点として点数化する学校の場合

- ・ 9教科（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、外国語（英語））の全37観点の
- ・ 各教科の特定の観点を重視する学校（都立A高校）や、特定の教科を重視する学校（都立B高校）があります。

##### 都立A高校

観点別学習状況のうち、「関心・意欲・態度」を重視する学校  
調査書点の満点が230点

教科名	国語					社会				数学				理科				音楽			
評価の観点	I	II	III	IV	V	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
都立A高校の配点	A	10	5	5	5	10	5	5	5	10	5	5	5	10	5	5	5	10	5	5	5
	B	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	C	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

・「A」の配点を合計した「評価の得点の満点」230点を「調査書点の満点」230点に比例換算します。

##### 都立B高校

エンジニアを養成することを目標とし、数学、理科、美術、技術・家庭の教科を重視する学校  
調査書点の満点が530点

教科名	国語					社会				数学				理科				音楽			
評価の観点	I	II	III	IV	V	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
都立B高校の配点	A	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	5	5	5	5
	B	3	3	3	3	3	3	3	3	7	7	7	7	7	7	7	7	3	3	3	3
	C	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

・「A」の配点を合計した「評価の得点の満点」265点を「調査書点の満点」530点に比例換算します。

#### （2）評定を調査書点として点数化する学校（都立C高校）の場合

- ・ 9教科の評定を点数化します。各教科に傾斜配点を設けません。

##### 都立C高校

調査書点の満点が450点の場合

調査書点は、 $34 \times 450 \div 45 = 340$ 点 となります。

下の東京太郎さんの例で調査書点の点数化について説明します。

美術				保健体育				技術・家庭				外国語(英語)			
美術への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力	運動や健康・安全への関心・意欲・態度	運動や健康・安全についての思考・判断	運動の技能	運動や健康・安全についての知識・理解	生活や技術への関心・意欲・態度	生活を工夫し創造する能力	生活の技能	生活や技術についての知識・理解	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
B	A	B	C	A	A	A	A	A	B	B	B	A	A	B	A
3				5				3				5			

各学校が調査書点を点数化するとき、観点別学習状況の評価と評定のうち、どちらを活用するかについて各学校が定める調査書点の満点については、11月上旬に発行予定の「平成28年度東京都立高等学校募集案内」に明示します。

各教科の目標に照らして、その実現状況を観点ごとに評価したもの  
 A:「十分満足できる」状況と判断されるもの  
 B:「おおむね満足できる」状況と判断されるもの  
 C:「努力を要する」状況と判断されるもの

評価(A、B、C)を点数化します。

〈重視する観点〉 A:10点 B:3点 C:1点  
 〈その他の観点〉 A:5点 B:3点 C:1点

美術				保健体育				技術・家庭				外国語(英語)				評価の得点の満点	調査書点の満点
I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV		
10	5	5	5	10	5	5	5	10	5	5	5	10	5	5	5	230	230
3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		

・東京太郎さんの場合、観点別学習状況の評価の得点は、網掛け部分を合計した173点となるので、  
**調査書点は、 $173 \times 230 \div 230 = 173$ 点** となります。

東京太郎さんが**都立A高校**を受検する場合の調査書点は**173点**(230点満点)

〈重視する教科の観点〉 A:10点 B:7点 C:1点  
 〈その他の教科の観点〉 A:5点 B:3点 C:1点

美術				保健体育				技術・家庭				外国語(英語)				評価の得点の満点	調査書点の満点
I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV		
10	10	10	10	5	5	5	5	10	10	10	10	5	5	5	5	265	530
7	7	7	7	3	3	3	3	7	7	7	7	3	3	3	3		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		

・東京太郎さんの場合、観点別学習状況の評価の得点は、網掛け部分を合計した202点となるので、  
**調査書点は、 $202 \times 530 \div 265 = 404$ 点** となります。

東京太郎さんが**都立B高校**を受検する場合の調査書点は**404点**(530点満点)